

SAKAE GREEN NEWS

今月の特集： マツ枯れ被害の見分け方

平成27年1月号

株式会社 サカエグリーン 富山市野々上150番地 ISO9001/14001取得 TEL (076)434-0036 FAX (076)434-4968

マツ枯れを広げないために

マツ枯れの拡大を防ぐには、なんといっても早期発見と早期対応が肝心です。今回はマツ枯れ被害の見分け方、そして様々な防除方法について紹介します。

マツ枯れ（マツノザイセンチュウ病）はマツノザイセンチュウとその媒介者であるマツノマダラカミキリによって引き起こされます。



マツノマダラカミキリ

マツノザイセンチュウ



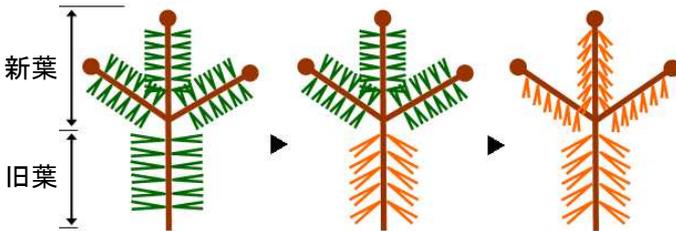
マツノマダラカミキリに乗り移ったセンチュウは、カミキリがマツの樹皮を食べた際に樹体内に侵入し、そこで増殖します。すると通水障害が起きて、マツが枯れます。その後カミキリは枯れて弱ったマツに産卵し、幼虫は樹皮下で成長して成虫となり、翌春センチュウを持って脱出していきます。

枯れたマツをそのまま放置していると、そこがカミキリの産卵場所となり、さらなる被害の拡大を助長してしまいます。被害木を見つけたら、一刻もはやく伐採して処理するのが大切です。

マツ枯れの見分け方

①古い葉から枯れる

※センチュウ侵入後1ヶ月ほどしてから枯れ始める



②樹脂(松ヤニ)が少なくなる

※センチュウ侵入から1週間後～

健全木



被害木



樹皮に小さな傷をつけ、1～2時間のうちに流れ出る樹脂量で判定する
※診断は春～秋に行ってください

③カミキリの産卵痕、脱出痕がある



産卵痕



脱出痕

木が枯れる前に… 予防方法

カミキリを防ぐ

- 殺虫剤散布
- 木酢液
- 生物的防除



殺虫剤散布



アカゲラ

木が枯れてしまったら… 駆除方法

カミキリの脱出・拡散防ぐ

カミキリ感染木を利用するのを防ぐ

センチュウを防ぐ

- 殺虫剤樹幹注入
- 樹木に電流を流す
- 抵抗性マツ



殺虫剤樹幹注入



駆除率 95%以上

●被害木を伐倒する

【伐倒丸太の処理方法】

- ビニールシート等で被覆
- シートで被覆し、くん蒸処理
- 天然微生物(ポーベリア菌)
- 地中埋設 15cm以上の深さ
- 焼却 マツ林の外で行う(つちくらげ病を防ぐ)
- 炭化
- チップ化 6mm以下



シートで覆う

被害地で生き残ったマツを栽培
※絶対に枯れないわけではない

ポーベリア菌に侵されたカミキリ

参考：ゾエティス・ジャパン株式会社HP 林野庁HP

製品紹介

グリーンガード・NEO

7年の効果持続期間



- 内容成分：酒石酸モランテル 20%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 製造元：ゾエティス
- 包装：90ml/本、50本入り/ケース

- 樹幹注入材の中でもトップシェアの実績を誇る「グリーンガード」シリーズ
 - 「グリーンガード・NEO」は、従来品「グリーンガード」「グリーンガード・エイト」よりもコンパクトで、また寒冷地でも問題なく施工できます。
 - 樹体に直接注入するので、ドリフトなどの心配がありません。
 - 一度施工すると予防効果は7年間持続します。
- ※病気などで弱っている松へのグリーンガードの施工は不適です。

使用量	
胸高直径(樹幹部)	薬量
10～15cm	90ml
15～20cm	135ml
20～25cm	180～270ml
25～30cm	270～360ml
30～35cm	360～450ml
35～40cm	450～540ml

作物名	適用害虫名	使用時期
マツ	マツノザイセンチュウ	マツノマダラカミキリ 成虫発生3ヶ月前まで

※40cm以上は5cm増すごとに
0.5～1.5アンプルを順次増量

グリーンガード・NEO ～施工の流れ～



取扱い・お問合せは—



緑を育み、未来へつなぐ

株式会社 サカエグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968